

鶴ヶ島市附属機関会議録

【開催概要】

会議名	令和４年度第２回南小・中学校 学校運営協議会
日時	令和４年９月１日（木曜日） １４時４０分～１５時４５分
場所	南小学校 ２階わくわくルーム
出席委員	宇津木会長、内野泰委員、大塚委員、星野委員、鹿内委員、佐鳥委員、佐藤委員、高橋淑委員、細川委員、藤尾委員、山中委員、小池委員、廣田委員、高橋宏委員、内野昌委員、真武委員（南中校長）、小川委員（南小校長）
欠席委員	三浦委員、黒川委員、沼田委員、村江議員
事務局	南小学校 山崎教頭、小熊事務主事、松本主幹教諭 南中学校 中村教頭、高沢主幹教諭、和田教諭
議題	（１）児童・生徒の様子について （２）部活動の地域移行についての情報提供 （３）南小・中学校の児童生徒の学力について （４）情報交換 地域の様子について
配布資料	・ 令和４年度第２回鶴ヶ島市立南小中学校学校運営協議会式次第 ・ 鶴ヶ島市立南小学校 学校だより及び活動の様子 ・ 鶴ヶ島市立南中学校 学校だより及び活動の様子 ・ 部活動の地域移行について（令和４年７月地域スポーツ課・第１２８回教育課程部会資料２－１） ・ 鶴ヶ島市立南小学校 令和４年度全国学力・学習状況調査の調査結果概況及び埼玉県学力・学習状況調査の学力の伸びの状況 ・ 鶴ヶ島市立南中学校 令和４年度全国学力・学習状況調査の調査結果概況及び埼玉県学力・学習状況調査の学力の伸びの状況 ・ 主任児童委員のリーフレット及び名刺 ・ スクールゾーン内の車輛通行規制について（鶴ヶ島市ホームページ）
公開・非公開	公開
傍聴人数	０人
会議要旨	（１）児童・生徒の様子について 南小・中学校の６月～夏休み中の活動について報告した。 （２）部活動の地域移行について情報提供 南中校長が国の先行事例を紹介した。 （３）南小・中学校の児童生徒の学力について 全国及び県の学力・学習状況調査の南小・中学校それぞれの結果について説明した。 （４）情報交換 夏休み中の子ども達の様子や、スクールゾーンの車両侵入、農業大学校の跡地について情報共有を行った。

【議事概要】

<会長>

- 感染状況を鑑みて、本日の授業見学はオンラインで実施
- 8月5日のコミュニティスクールフォーラム
 - ・和光市や福岡県春日市の取組を紹介
 - ・地域学校運営本部とコミュニティスクールの連携
 - ・高齢化社会での人材発掘が課題

<南小校長>

- 夏休み中の協力へのお礼
 - ・防犯パトロールやとうもろこし収穫体験を実施
- 2学期の様子
 - ・転入生 6名
 - ・子どもの安心・安全を第一とした行事の実施
 - ・運動会 10月22日（土）
ご来賓の方の参加については、コロナ禍のため後日連絡

議題（1）

児童・生徒の様子について

<南小教頭>

- 6月頃はいくらかコロナ感染も落ち着き、学校行事を予定通り実施
 - ・自然体験学習 長瀬げんきプラザに宿泊、ライン下りなど実施
 - ・小中合同の引き渡し訓練
 - ・ランランチャレンジ（体育朝会の持久走）
 - ・プールの授業 「ういてまで教室」で水難に備える
 - ・きらきらフェスティバル
 - ・鶴っ子サマースクール
- 7月下旬から8月上旬は、第7波の影響で児童本人の感染が増加

<南中教頭>

- コミュニティスクールフォーラムを南中で実施
 - ・合同視聴をしたのは南小中のみ
 - ・壮年層や子ども達が一体となって楽しめる地域づくりを実感
- 廃棄物の処分、資源回収
 - ・駅伝部の活動資金として10万円確保
- 鶴っ子サマースクール
- 吹奏楽コンクール

議題（2）

部活動の地域移行についての情報提供

<南中校長>

○モデル地域の実証実験を4つ紹介

- ・日野市 実業団チームで土曜のみ練習
- ・羽島市 平日は部活動・休日は地域スポーツクラブを選択
- ・朝日町 部活動の一部を地域クラブに移行
- ・大分市 すべてを地域スポーツクラブに移行

○県や市の方針は未定。情報収集をしながらいい形を考えていきたい

議題（3）

南小・中学校の児童生徒の学力について

<南中校長>

○全国学力・学習状況調査

- ・小6と中3の定点的な学力を調査
- ・国語と理科は全国平均をやや下回ったが、数学はほぼ平均並み
- ・正答数や通過率を見ることも重要
- ・「フタコブラクダ状態」の学力分布 上位と下位で学力に差

○埼玉県学力・学習状況調査

- ・小4から中3までの伸びを継続して調査
- ・学び合い学習により上位層と下位層の伸びが著しい一方、中間層のさらなる伸びが課題

<南小主幹教諭>

○埼玉県学力・学習状況調査

- ・南中と同様、上位層と下位層の伸びが著しく、中間層の伸びが課題
- ・中位層が自信をもって発表できるように授業を改善したい
- ・無回答の児童の減少、最後まで諦めない姿勢、家庭学習への意欲的な取組
- ・学び合い学習の成果が出ている。さらに家庭学習の定着が必要

○全国学力・学習状況調査

- ・全体的に全国平均を少し下回った
- ・下位層の学力向上はもちろん、中位層の学力も合わせて改善していく
- ・理科の応用問題でつまずきが多い。子どもが興味関心をもてるよう授業改善

<会長>

特に中学では「下位層だと進学先がなくなってしまう」「中位層だとまだどこかに進学できるだろう」「上位層はもっとやれ」という意識があるのか。

<南中校長>

今はいわゆる受験戦争はほぼなく、希望すれば何らかの学校に行けてしまう時代にはなっているのだから、それほどガツガツでも心配でもないかもしれない。

議題（４）

情報交換 地域の様子について

<大橋市民センター所長>

- 子ども達と接する機会がなく、夏休みをあまり感じる事ができなかった
 - ・コロナ禍で勉強部屋を提供できず
 - ・外壁工事をしていたが、周辺で遊ぶ子はいなかった
- センター内では子どもの様子が分からず、夏休み中の居場所づくりができなかった。
工事が終了したらぜひ周辺で遊んでほしい

<主任児童委員>

- 夏休みは子どもの声が聞こえず、子どもとの関係が希薄になったと感じた
- 心配なことを委員に伝えていただければ、地域のつなぎ役として働きたい
- 保育士は地域とのかかわりが少なく、保育園・幼稚園どちらにも通わず子育てに悩む家庭もある
 - ・「汚れた服を着ている」など少しの情報でもいいので連絡をください。
- 市で昨年１０月に総合的な支援の場を開設
 - ・虐待等を連絡する窓口として、ケースワーカーなどを揃え色々な事態に対応する

<高橋委員>

- 民生委員の活動紹介
 - ・一斉社会調査で７０歳以上の家庭を訪問
 - ・歩きながらポストや雨戸を見て安否確認
- この地域の高齢化を民生委員になって改めて感じた
- 健全育成会の行事等で、子ども達には楽しい思い出をつくってほしい

<内野泰委員>

- スクールゾーンへの車両侵入
 - ・１０日間ほどサザンのベストを着て見守りを実施
 - ・８月１９日の市のホームページ資料を紹介 杉下小の事例
 - ・車にカメラを向けるのも注意喚起になる
- 南小学校区内の農業大学校跡地の計画
 - ・現在は IHI とグリーンパークがある
 - ・SAITAMA ロボティクスセンターが令和８年に開設予定
 - ・緑地と運動公園の間に道の駅を作る構想

<会長>

- 子ども達にロボティクスセンターの配送ロボットなどを見せていけると、近い地域としてはありがたい
- その他ご意見は無いようですので、第２回運営協議会を終わりにしたいと思います。
次回の運営協議会は１２月２日に南中で行います。